【復興交付金事業計画の個別事業の実績に関する評価様式】

事業番号	◆Ｄ-21-２-１
事業名	沢山地区内水排除事業
事業費	132,760,296 円 （内訳：：本工事費 126,627,840 円、測量設計費 6,132,456 円）
事業期間	平成 27 年度～平成 29 年度

事業目的・事業地区

東日本大震災による津波浸水により、甚大な被害を受けた 大槌町 沢山地区であるが、防潮堤など海岸保全施設の整備後においては、同程度の津波による浸水が予想される区域（「災害危険区域」）外となるため、他地区から移転してきた被災者の住宅再建の動きが進んでいた。

しかし、地震による地盤沈下や排水路網の被災による内水排除機能の不全により、降雨による冠水被害が頻繁に生じており、被災者の住宅再建に支障を来すこととなった。このため、道路や周辺地盤の嵩上げとともに、排水施設を整備することにより、内水排除機能の強化を図り、地域の居住性・防災性を向上させ、良好な居住環境を早期に整備しようとするもの。

事業結果

平成 27 年度～平成 28 年度	沢山地区内水排除工事詳細設計業務委託	6,132,456 円
平成 28 年度～平成 29 年度	沢山地区内水排除工事	91,377,720 円
平成 29 年度	沢山地区内水排除工事（その２）	35,250,120 円

【事業概要】

排水構造物工	L=1,265m
集水桝工	N＝31 基
舗装復旧工	S=3,160 ㎡
宅地整地工	V＝10,400 ㎥

事業の実績に関する評価

本事業は、内水排除機能の強化を目的として、地盤の嵩上げ、排水施設を整備するもので、本事業の実施により、対象地区における雨水排水能力の改善が図られ、降雨により頻繁に宅地や道路が冠水するような状況が解消されたことから、本事業の有効性は高いと評価できる。

各種調査・分析・評価

① 事業結果の活用状況に関する調査・分析・評価

本事業の実施以前に、地区内に先行して整備された道路（Ｄ－１-11 沢山地域道路整備事業）、防集移転団地（Ｄ-23-８ 町方地区防災集団移転促進事業）と計画の整合性を図るとともに、流末である雨水排水路網（Ｄ-21-２ 沢山・大ケロ地区下水道事業）と併せて整備されたことにより、全体の雨水排水能力の改善が図られており、本事業は適切に活用されていると考える。

② コストに関する調査・分析・評価

被災地における工事においては、資機材不足及び労務の調達困難から、事業費の高騰、工程の遅延が多く発生していた。本事業においても同様の課題が懸念されたため、計画段階よりコスト管理及び円滑な工程進捗に注力した。

具体的には、他の復興事業の影響により、盛土材・購入土の調達困難が見込まれたため、既存の排水路網を整理し、再整備することを主眼とし、土地の嵩上げ規模は必要最小限とする計画とした。

土工資材についても、防災集団移転促進事業の切土工事で発生した、建設発生土を盛土材として流用することにより、コストの低減を図った。

また、排水路網の整備に際しては、生コンクリートの調達が困難であったため、コンクリート二次製品を積極的に採用することとした。これは同時に工期の短縮が図られ、総合的なコスト低減に寄与している。

調査設計費の積算は、設計業務等標準積算基準等により積算を行い、工事費の設計・積算は、公共土木工事標準積算基準等により積算を行い、いずれも大槌町財務規則等に基づき入札を執行し、業者を選定していることから妥当な事業費として判断できる。

上記を踏まえ、本事業に要したコストは妥当と判断する。

③　事業手法に関する調査・分析・評価

	事業期間		備考
	計画	実績	
調査・測量・設計	H25.10 ～ H26.3	H28.1 ～ H28.6	計画の見直しのため
整備工事	H26.1 ～ H27.3	H28.12 ～ H29.6	他事業との調整のため

事業の実施に際しては、先行して整備された道路、防集団地（沢山②、③、④、⑤団地）及び雨水排水流末との整合性を図る必要があるため、大規模な土地の嵩上げは困難であった。また、任意での土地の権利関係の改変は、長期間を要することが予想された。

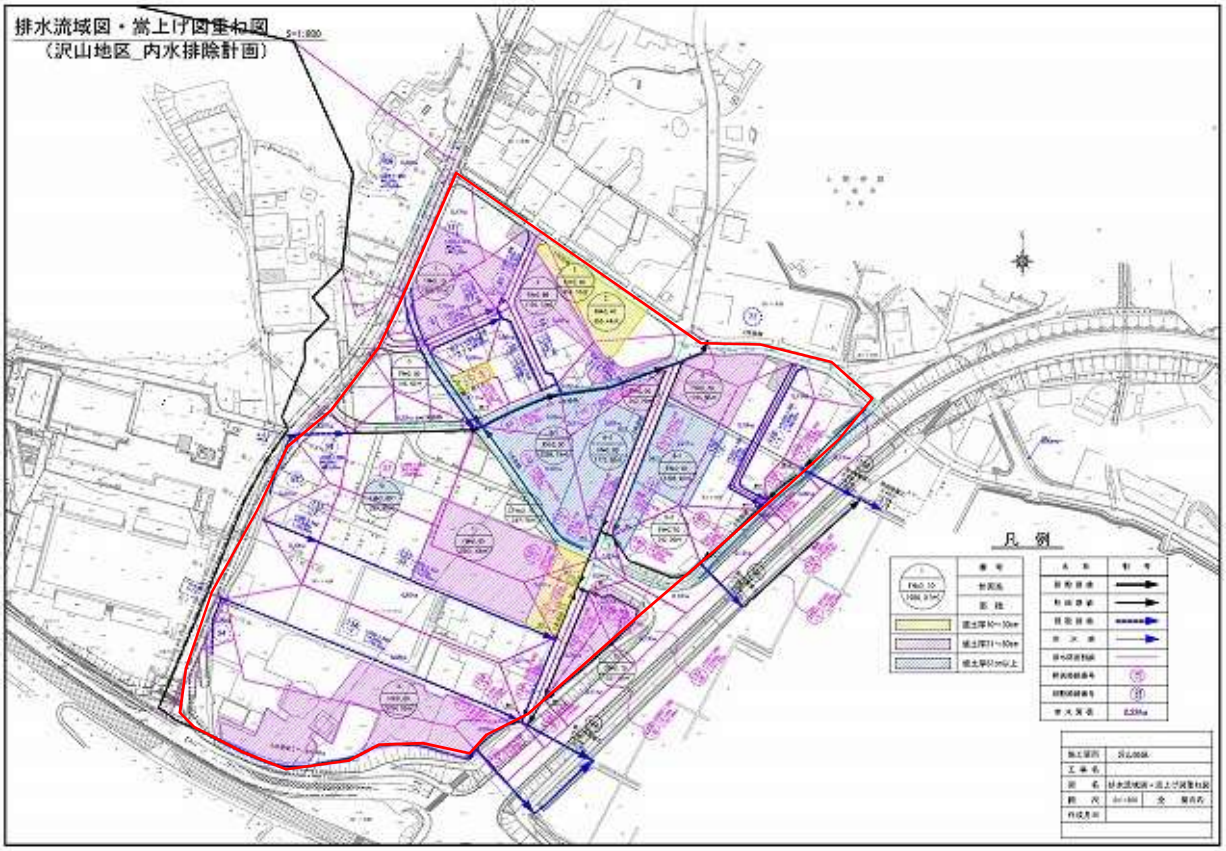
このため、従前の土地利用を大きく改変することなく、既存排水路網の整理と再整備、道路の縦断・排水勾配計画を見直すことにより、土地の嵩上げを限定的にすることで、事業期間短縮とコスト低減を図ると共に、最大の事業効果を発揮すべく計画を作成した。

施工に際しては他事業（下水道汚水管路整備、上水道施設災害復旧）の工事と施工時期及び施工箇所を調整することにより、着手まで時間を要することとなったが、一体的な基盤整備が図られたことから、本事業の事業手法、期間は妥当であると評価できる。

事業担当部局
大槌町地域整備課　電話番号：0193-42-8722

■位置図

■事業概要図



■事業実施前（冠水状況 H25.7）

■事業完了後